

# 全国中小企業クラウド実践大賞（CLOUD INITIATIVE 2020）〈郡山大会〉有限会社ゼスト「Let's work with wakuwaku! ワクワクしながらクラウド化～3本の矢大作戦～」



全国中小企業クラウド実践大賞は、クラウドサービス利活用を実践し収益力向上・経営効率化したモデル事例のなかから、コンテストにより優れた取り組みに対して総務大臣賞、日本商工会議所会頭賞等を贈るコンテストです。（<https://cloudinitiative.jp/>）

2020年11月13日に行われた郡山大会より、有限会社ゼストの事例をご紹介します。これまで紙ベースやることが当たり前と考えていた受発注・点呼・勤怠管理・経理という業務をクラウド化。業務効率化、現場の売上への意識改善だけでなく、従業員の健康管理など働き方改革も実施された事例です。



## 有限会社ゼスト

- 事業内容**：一般貨物運送事業（東自貨第307号/埼運輸第175号）/貨物自動車利用運送事業/産業廃棄物収集運搬業（第0701121043号）福島県/産業廃棄物収集運搬業（第8702121043号）郡山市/倉庫業（東交物第12号）/古物商
- 設立**：平成16年11月5日
- 従業員数**：23名
- 公式WEBサイト**：<https://zest-grp.com/>

有限会社ゼストは現在17期目の物流企業です。「総合ロジスティクスの実現」をモットーに、

- ・物流アウトソーシング
- ・輸送サービス
- ・イベント企画・支援

にてお客様に寄り添った物流をご提案しています。

## 企業理念

常に笑顔で

社員のやりがいと

お客様の満足

社会貢献を目的とし

興味を持って 熱心に取り組み

みんなで喜びを分かち合う

有限会社ゼストの企業理念です。

クラウド化についても、この理念に則り進めていくという方針を打ち立てました。

ゼストが挑戦すること。それは社員の幸せです。つまり、はじめからクラウド化が目的ではありません。社員幸せの目的のために何が良いかを考えたところ、クラウド化に至ったのです。

## クラウド化以前の問題点

クラウド化する前は、紙ベースで全ての業務を行っていました。そのため、業務工程が大変に煩雑になっていたのです。

社員の手間は増える一方。それを嫌だと思った社員は退職してしまったり、退職した人の分新たに人を補充するという状況で、とても非効率な会社運営でした。

## 業務クラウド化「3本の矢」

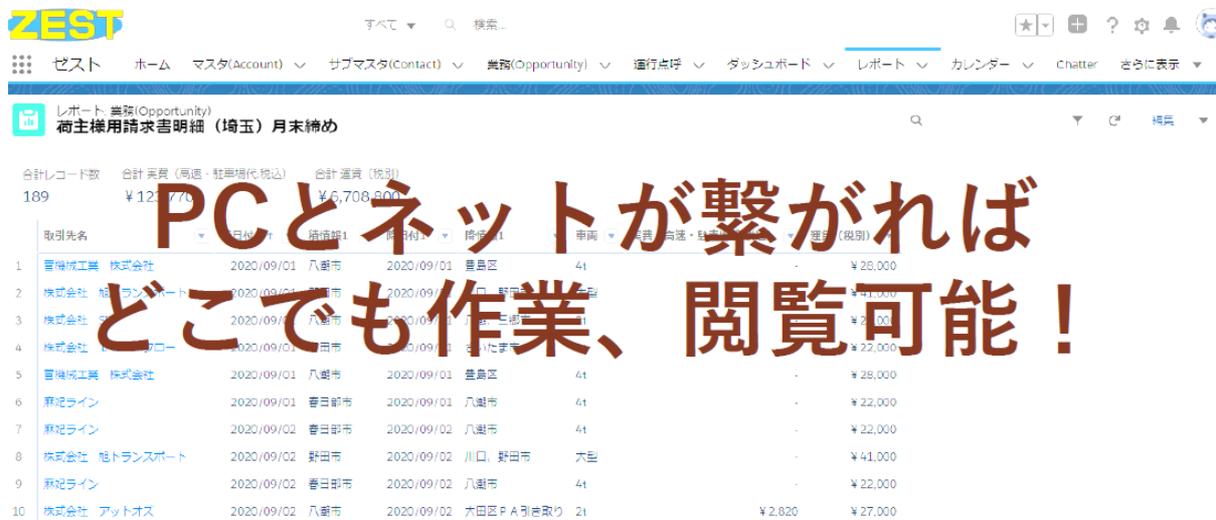
そこで、社員の業務を効率化して幸せを目指すためにどうすれば良いかと考えた結果、基幹業務のクラウド化を行うことになったのです。

クラウド化にあたっては3つの基幹業務に対するシステムをそれぞれ「3本の矢」として位置づけ改善に取り組みました。

導入に関しては、2か月ほどの移行期間を設け、新システムとこれまでのやり方を並行させながら徐々に移行していくという方法を行っています。

## 1本目「salesforce」紙ベースの業務をクラウド化

### セールスフォース 運賃請求確認画面



The screenshot shows the Salesforce interface for the '運賃請求確認画面' (Freight Bill Confirmation Screen). The page displays a table of freight bills with columns for '取引先名' (Customer Name), '日付' (Date), '積荷種1' (Cargo Type 1), '発着1' (Origin/Destination 1), '車種' (Vehicle Type), '運賃' (Freight), and '運賃(税別)' (Freight (Tax Excl.)).

取引先名	日付	積荷種1	発着1	車種	運賃	運賃(税別)	
1 晋海城工業 株式会社	2020/09/01	八潮市	2020/09/01	豊島区	4t	-	¥28,000
2 株式会社 船橋ランド	2020/09/01	八潮市	2020/09/01	豊島区	4t	-	¥41,000
3 株式会社 船橋ランド	2020/09/01	八潮市	2020/09/01	豊島区	4t	-	¥22,000
4 株式会社 船橋ランド	2020/09/01	八潮市	2020/09/01	豊島区	4t	-	¥22,000
5 晋海城工業 株式会社	2020/09/01	八潮市	2020/09/01	豊島区	4t	-	¥28,000
6 船橋ライン	2020/09/01	春日部市	2020/09/01	八潮市	4t	-	¥22,000
7 船橋ライン	2020/09/02	春日部市	2020/09/02	八潮市	4t	-	¥22,000
8 株式会社 船橋ランド	2020/09/02	野田市	2020/09/02	川口、野田市	大型	-	¥41,000
9 船橋ライン	2020/09/02	春日部市	2020/09/02	八潮市	4t	-	¥22,000
10 株式会社 アットオス	2020/09/02	八潮市	2020/09/02	六田区PA引き取り	2t	¥2,820	¥27,000

PCとネットが繋がれば  
どこでも作業、閲覧可能！

まず、1本目の矢は「salesforce (<https://www.salesforce.com/jp/>)」の導入です。業務を全てデジタル化しようという目的ではじめました。

当初は社長のみの取り組みでしたが、どんどん社員を巻き込み、様々なツールを作っていたのです。

実際にこのsalesforceは、何かを作ってもらってそれを使うというものではありません。必要に応じて現場で一緒になって作り上げ、改善していくことが必要なのです。

実際の導入時には、最初は

「やっぱり紙がないとダメだよね」とか、今までの固定概念にとらわれることもしばしばありました。

しかし、会社として前向きな姿勢を打ち出し、導入して使っていくうちに、これまでの作業時間が半分になるというような事象が起こってきたのです。

例えば、今までは受注から請求書までの一連の作業について、手作業があったり、入力し直したり、改めてデータを抽出したりといった手間がありました。しかしsalesforceの導入により、受注から請求までが一気通貫でできるようになったのです。

情報の処理が明確化されただけでなく、パソコンとネットがつながれば、どこでも作業ができるし閲覧もできます。そのため、外出先からでも業務の確認ができるようになりました。

## セールスフォース 点呼一覧表

さらに、ドライバーを送り出すときには、法令で定められた「点呼」という作業があるのですが、こちらをsalesforceで行えるようにしました。

salesforceにデータが蓄積されていきますので、何月何日の点呼はどうなってるとか、ドライバー別、トラックの車番別など、これまで紙で探していた履歴をすぐに検索できます。

## 1本目「salesforce」の効果

salesforceの導入により、今まであった紙の作業がなくなり、高効率化の実現を果たしました。

さらに、売上や利益に対する社員の意識も向上するという効果も。

## 2本目「AKASHI」で勤怠管理をクラウド化

### AKASHI ログイン画面

どこからでも出退勤  
入力が可能に！

リアルタイムで  
勤務状況を把握！



ログイン

[パスワードを忘れた場合](#)

[スマートフォンの方はこちら](#)

企業ID、メールアドレスor従業員番号を保持する

ログイン

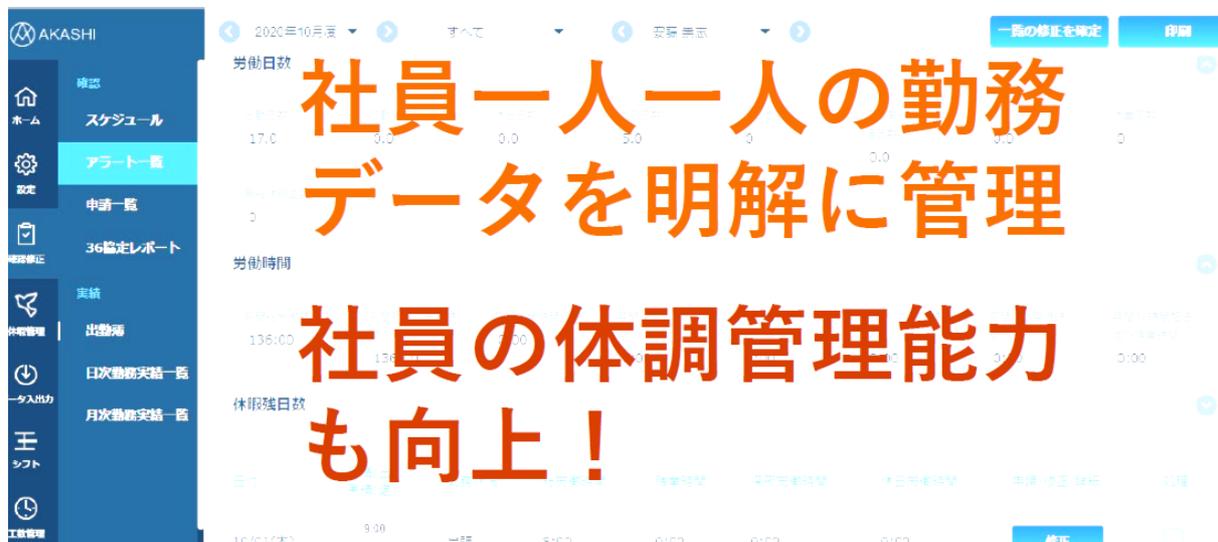
続いて2本目の矢は、勤怠管理のクラウド化を行いました。

こちらは「AKASHI (<https://ak4.jp/>)」というシステムを導入しています。

今までは、勤怠管理も紙ベースでしたが、やはり手作業で行うとどうしても間違いなどが出てきます。その間違いを修正するためのまた手作業とが生じてしまうということになっていたのです。

ドライバーは外出してしまうと、何時から仕事が始まっているのかわからないということがありましたが、勤怠管理システムで仕事が始まる前に入力すれば、仕事の始まりも勤務状況も把握できるようになりました。

# AKASHI 個人出勤簿



勤務時間についてもあらかじめアラートをかけて管理が可能になるため、長時間勤務になったドライバーについては、後日の勤務時間を短縮して調整するようなことも可能になったのです。

勤怠だけでなく社員の体調管理を含めて管理できるようになったことから、経済産業省の「健康経営優良法人2019」として認定されるに至りました。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/fukushima/cat070/201902261340/>

## 2本目「AKASHI」の効果

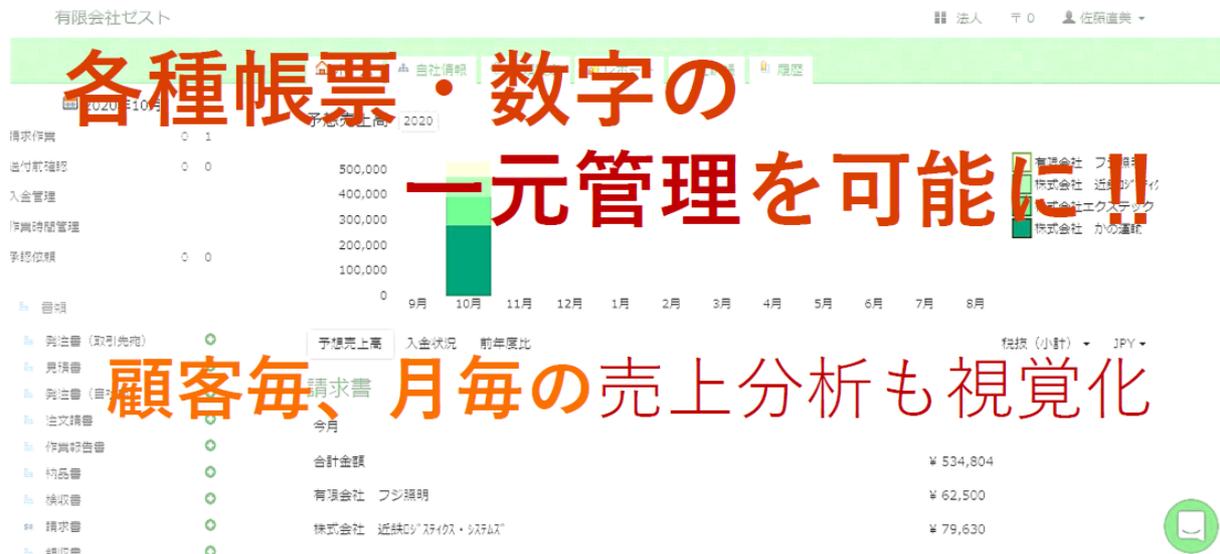
AKASHIの導入により、勤怠管理がどこからでもできるようになったことはもちろん、**勤務時間に対する意識が向上したため、「働き方改革」にも前向きに取り組んでいる**というような状況です。

さらに、紙ベースであることが当たり前だと思っていた業務が、**どんどんこのように変わった**ことを受けて、社員もクラウド化に前向きに取り組むように。

ドライバーにはタブレットを一人ずつ配布し、勤怠管理はもちろん、指示書を送ったり、地図を送ったり、納品書の処理をその場でしたりというような**タブレットの中で全て処理**ということもできるようになりました。

## 3本目「MakeLeaps」で経理業務をクラウド化

# メイクリース メインメニュー



ダメ押しの3本目の矢では経理業務をクラウド化することにしました。  
導入したのは「MakeLeaps」 (<https://www.makeleaps.jp/>) です。

元々の経営方針で、売上が1社に依存することはしないようにしており、1社あたりの売上が20%を超えないようにしてきました。1社の売上が上がった場合、他の売上が上がって比率を下げるということもしてきています。

結果的に、コロナ禍においても1社に依存してないがために大きな影響が出にくい経営となっています。

しかし、取引先の数は多く、なんと1000社超え。1000社も取引先があると、経理業務が大変煩雑です。

そこで、経理業務のクラウド化ということで「MakeLeaps」を導入しました。今までやっていたことが嘘のように作業時間を削減できたほか、帳票紛失などもなくなり、売上分析なども全て事前におこなうことが可能になったのです。

## メイクリープス 請求書作成画面

スタッフ同士、並行閲覧可能！

詳細	単価	数量	単位	消費税	価格
10月分倉庫代	4,500	8	坪	3,600 ☆ 10%	36,000
管理費	30,000	1	円	3,000 ☆ 10%	30,000
棚卸料	20	62	個	124 ☆ 10%	1,240
入荷明細書 9/30 YY407295	100	1	個	10 ☆ 10%	100
入荷明細書 9/30 YY407296	100	1	個	10 ☆ 10%	100
入荷明細書 9/30 YY407559	100	1	個	10 ☆ 10%	100

また、クラウド環境であれば、スタッフ同士が並行で閲覧が可能のため、お互いにチェックができるように。  
最終チェックまで、スタッフが行ってくれるようになりました。

## メイクリープス 取引先一覧画面

有効な取引先  
現在、328社の取引先が有効になっています。プランの有効取引先数の上限は300社です。

郵送の経費・手間を省き、  
登録先に一発メール送信!!

帳票類提出、簡単楽々♪

これまで郵送していた帳票も、すべてクラウドでデータで送りますので、郵送の経費も手間も削減。帳票管理が簡単になったことで、空き時間が別業務にシフトできるようになりました。

### 3本目「MakeLeaps」の効果

経理業務にかかる手間と時間を削減し、結果的には経費削減、そして新たな業務に使える時間を創出することができました。

### クラウド化で業績アップ→社員が幸せに！



最初に述べた企業理念の実現に、クラウド化が大きな功績を果たしてくれました。

会社の業務をクラウド化することによって、業績がアップ、  
業績がアップすることによって、社員が幸せに。  
社員が幸せになることで、お客様に喜ばれるサービスを提供できるようになりました。  
お客様に喜ばれるサービスを提供できるようになると、  
我々は事業を通じて社会貢献活動ができるようになったのです。

三本の矢の作戦大成功を収めました。これからも3本の矢にとどまらず4本目の矢、5本目の矢を打っていきたいと考えております。

#### 全国中小企業クラウド実践大賞（CLOUD INITIATIVE 2020）〈郡山大会〉

日時：2020年11月13日（金）13時00-16時30分

場所：郡山商工会議所 貸会議室 大ホール（〒963-8005 郡山市清水台1-3-8）

主催：クラウド実践大賞実行委員会

共催：総務省東北総合通信局、郡山商工会議所、郡山市

後援（申請予定含む）：経済産業省東北経済産業局、福島民友新聞社、福島民報社、日本政策金融公庫 郡山支店、エヌケー・テック 株式会社、株式会社 MAKOTO WILL、一般社団法人ブルーバード、株式会社福島銀行、NPO法人コースター、株式会社東邦銀行、NPO法人アイカラー福島、税理士法人三部会計事務所、一般社団法人グロウイングクラウド、（独法）中小企業基盤整備機構、（独法）情報処理推進機構、（一財）全国地域情報化推進協会、（一社）中小企業診断協会、（一社）テレコムサービス協会、

(一社) 日本コンピュータシステム販売店協会、(特非) ITコーディネータ協会、働き方改革推進コンソーシアム、(一社) IT顧問化協会